令和5年度の主な事務事業の評価結果一覧(経済労働局)

番	事務事業		サービス	事務事業の概要			美費 円)	事業の	参考资料
号	コード	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額	達成度	掲載頁
1	10201040	消費生活相談事業		消費生活に関する相談や苦情に対して、消費生活相談員が専門的な知見に基づく情報提供等の適切かつ迅速な処理を行い、消費者被害の救済及び未然防止を図ります。	●「消費生活相談員等のレベルアップに向けた	74,571	74,067	3	P1
2	10201050	消費者啓発育成事業	その他	消費者被害の未然防止等のための 消費者の自立支援及び消費者市民 社会の形成に向けた消費者教育の 効果的な推進を図ります。	●「街頭キャンペーン等の実施」 (目標:25回)は、実績「25回」 ●「消費者教育に関連する講座等の実施」 (目標:16回)は、実績「23回」	19,350	18,356	3	РЗ
3	30304010	農環境保全·活用事 業	その他	良好な農環境を保全するとともに、都 市農業を振興し、多面的な機能を有 する農地の活用を図ります。	●農地の保全を図る取組や、市民の農業理解を深める取組の実施 ●里地里山等の利活用実践活動による人材育成「里地里山・農業ボランティア育成講習の開催数」(目標:45回)は、実績45回 ●都市農業に関するイベント等の実施数」(目標:52回)は、実績52回 ●生産緑地地区の指定や、利用権設定等農地の賃借の推進による都市農地の保全「生産緑地地区の新規指定面積」(目標:12,000㎡)は、実績8,220㎡利用権設定等による農地の集積「利用権設定等の集積面積」(目標:9.4ha)は、実績1,15ha ●大規模震災時に一時避難所として利用される市民防災農地の確保「防災農地新規登録数」(目標:8箇所)は、実績19箇所 【実績が目標を下回った理由等】 ●市街化区域内農地の減少に伴い、生産緑地の指定基準を満たす農地も減少しているため。	23,327	19,414	4	P7
4	30304030	市民-「農」交流機会 推進事業	イベント等	への理解促進を目的として、かわさき 地産地消推進協議会を主体とした各 種「農」イベントや「花と緑の市民フェ	「かわさき地産地消推進協議会の開催」	3,838	3,100	3	Р9
5	30304040	都市農業価値発信事 業	その他	市民の農業理解が向上し、本市農業を応援する市民が増え、農業者の営農環境が改善することをめざします。 農環境が改善することをめざします。発信対象を明確にした効果的で積極的な情報発信を行うことで、市内農業や市内産農産物、さらには農地の持つ多面的な機能について、PRを図ります。	●農政情報の発信 「農政情報誌の発信」(目標:2回)は、実績2回 ●市民の農業理解促進 「メールマガジンの登録者数」 (目標:2,200人)は、実績2,011人 「農業関連イベントにおける情報発信」 (目標:3回)は、実績4回 【実績が目標を下回った理由等】 ●市民の情報収集手段の多様化のため。	21,938	21,360	4	P11

番	事務事業		サービス	事務事業の概要			模費 ·円)	事業の	参考資料
号	コード	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額 (見込)	達成度	掲載頁
6	40101010	海外展開支援事業	その他	海外での販路開拓等に向けた商談機会の創出、国内外でのフォローアップ等を通じ、市内企業の海外展開を促進します。	●海外販路開拓に向けた展示会・商談機会での支援等の実施(出展企業数(目標40社)は、実積69社) ●川崎市海外ビジネス支援センター(KOBS)における海外支援コーディネーター等による支援の実施(支援件数:436件) ●市内企業のニーズに基づく海外展開に関するビジネスセミナーの開催(開催回数:1回) 【実績が目標を上回った理由等】 海外販路開拓に向けた展示会補助・商談会の開催、越境EC活用支援等を通じて多くのビジネスマッチングの場を提供し、支援したため。		70,820	2	P13
7	40101020	グリーンイノベーション 推進事業	参加・協 働の場	の創出や国際的なビジネスマッチングの場を提供するとともに、環境関連	●グリーンイノベーションの推進及び中小企業に対するESGファイナンスの促進 ●国際環境技術展、グリーンイノベーションクラスター交流会による環境関連ビジネスの創出、ビジネスマッチングの場の提供(ビジネスマッチングの場の提供(ビジネスマッチングの場の提供(ビジネスマッチングの場の提供(ビジネスマッチングの場の提供(ビジネスマッチングの場の提供(でジネスマッチングの場合):実績179者)●グリーンイノベーションクラスターの活動を通じた国内外における環境改善に資する技術サービスの開発、改良、ビジネスモデルの検証等を行う事業(プロジェクト)の創出(プロジェクト件数(目標:7件):実績9件)●市内産業の競争力及び経営基盤の強化につなげることを目とした、ESGファイナンスの促進(ESG投融資の活用意欲の高い企業の割合(目標:15%)実績3.6%)	58,875	58,055	3	P15
8	40102010	商店街活性化・まちづ くり連動事業	補助・助成金	を支援し、商業課題への対応を図るとともに、商店街や地域が主体となって 取り組むイベント等への支援により、	「商店街による施設撤去事業への支援の実		235,234	3	P17
9	40102050	商業力強化事業	補助•助 成金	魅力ある個店の集積に向けた取組や 商業者のデジタル化の支援等によ り、まちの価値を高める商業地域の 形成を推進し、商業の活性化を図りま す。	●意欲ある商業者の発掘・育成等の支援 「創業予定者向けの連続講座の開催」参加人 数(目標10人)は、実績16人 ●商業者のデジタル化等への支援 「デジタル活用セミナーの開催」参加人数(目標50人)は、実績19人 ●「魅力あふれる個店創出事業による支援の 実施」(目標6件)は、実績4件 ●「商業者PR事業で投票に参加した人数」(目標1,500人)は、実績11,561人	41,790	51,228	3	P20
10	40102060	卸売市場の管理運営 事業	施設の 管理・運 営	南北市場のそれぞれの特性を活かした活性化や市場運営の効率化、経営の健全化を通じて、これからの社会にふさわしい持続可能な卸売市場の構築をめざします。	●南北市場の活性化に向けた取組の推進 (店舗等稼働率:目標97%以上、実績94%) ●その他、北部市場においては、令和6年3月 に機能更新の基本的な考え方をまとめた「川崎 市中央卸売市場北部市場機能更新に係る基 本計画」を策定し、南部市場では、令和5年度 に「南部市場の今後の運営方針」について附 属機関への諮問を実施。	863,799	583,316	3	P22

番	事務事業	+ W + A A	サービス	事務事業の概要	A. J. T. M. a chit		模費 ·円)	事業の	参考資料
号	⊐—⊧	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額 (見込)	達成度	掲載頁
11	40102070	卸売市場施設整備事業	施設の 管理・運 営	老朽化した施設の補修・改修や市場機能強化に向けた取組を推進することで、市場機能の維持・向上を図ります。	●北部市場においては、令和6年3月に機能 更新の基本的な考え方をまとめた「川崎市中 央卸売市場北部市場機能更新に係る基本計 画」を策定。南部市場では、令和5年度に「南 部市場の今後の運営方針」について附属機関 への諮問を実施。 ●老朽化した現施設の改修・補修等について は、北部市場では外周道路舗装等補修工事、 花き棟側溝補修工事、汚水処理場ほか手摺等 補修工事等、南部市場では青果棟卸売場天井 補修工事を実施。	210,452	169,709	3	P24
12	40103010	知的財産戦略推進 事 業	その他	大企業等が保有する特許やノウハウ等の知的財産を活用し、中小企業の新事業展開を促進するとめのビジネスマッチングを支援するとともに、ライセンス契約後の製品化、販路開拓までの一貫した支援を行います。	●大企業と中小企業による知財マッチングを目的とした知的財産交流会の開催(知的財産交流会開催回数(目標:6回):実績6回)の財産交流会静催回数(目標:120人):実績281人) ●大企業と中小企業の間に立ってマッチングから契約交渉、製品化、販路開拓に至るまでの一貫した支援を行うためのコーディネータ派遣(コーディネーター派遣回数(目標:280回):実績282回)●知的財産シンポジウムの開催等による知的財産活用の推進(「知的財産シンポジウム来場者数」(目標:85人):実績87人)●知的財産スクールを通じた知的財産交流の活性化(知的財産スクール開催回数(目標:6回):実績7回)(知的財産スクール参加者数(目標:6回):実績7回)(知的財産スクール参加者数(目標:120人):実績208人)	8,000	6,450	3	P30
13	40103020	中小企業経営支援事業	補助·助成金	市内中小企業の抱えるさまざまな課題に対して、ニーズに応じた支援を実施します。	●研究開発、経営安定、販路拡大等のニーズに応じた中小企業への支援 (研究開発、経営安定、販路拡大等への支援 の件数(目標:17件):実績15件) (セミナー等の参加者数(目標:100人):実績 173人) ●川崎商工会議所との連携による「川崎もの づくりブランド」の推進 (川崎ものづくりブランドの認定数(目標:10 件):実績5件) ●事業承継・事業継続力強化の支援 (事業承継の支援企業数」(目標:30社):実績 41社)	265,819	500,501	3	P32
14	40103070	川崎市産業振興財団 運営支援事業	補助・助成金	中小企業の経営力・技術力の高度化 や新事業創出を促進するため、国や 県、地域の産業支援機関等と連携を 図り、多面的な支援を展開します。	●中小企業の経営・技術面に関する支援による経営力・技術力の高度化「窓口相談件数」(目標:190件)は、実績「372件」「ワンデイ・コンサルティング派遣件数」(目標:240件)は、実績「298件」●中小企業の技術の高度化、新分野進出、人材育成等の支援「経営課題解決セミナー開催数」(目標:20回)は、実績「21回」●新事業分野でのビジネスマッチング等のコーディネート支援活動」「出張キャラパン隊によるコーディネート活動数」(目標:470件)は、実績「328回」		236,401	3	P34
15	40103080	中小企業融資制度事業	その他		●中小企業等への制度融資による安定的な資金供給の促進 (川崎市中小企業融資制度融資:実績42.077 百万円) ●中小企業等に対する信用保証料補助による資金調達の支援 (保証料補助:実績426百万円。伴走支援型経営改善資金120百万円のうち地方創生臨時交付金を活用した分は90百万円) ●円滑な融資の促進に向けた、市信用保証協会に対する代位弁済補助による経営基盤の安定化支援 (代位弁済補助:実績66百万円) ●その他、「災害対策資金(令和元年東日本台風)」や「川崎市新型コロナウイルス感染症対応資金」の利用者に対する利子補給を982百万円実施	21.579,289	20,516,533	3	P36

番	事務事業		サービス	事務事業の概要			東費 円)	事業の	参考資料
号	コード	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額 (見込)	達成度	掲載頁
16	40103110	対内投資促進事業	その他	地理的優位性や環境技術の蓄積な ど、本市ビジネス環境情報を外資系 企業等に対して効果的に情報発信 し、対内投資を促進します。	●海外ミッション(タイ、台湾、米国、英国、シンガポール)、において、訪問先等で本市プロモーションを実施 ●対内投資連絡会議(ジェトロ横浜・神奈川県・横浜市・相模原市)を実施 (会議の実施回数(目標12回):実績「12回」)	0	0	3	P38
17	40103120	操業環境保全対策事 業	イベント等	中小製造業の操業環境と住民の住環境の調和を図りながら、工業集積の維持・発展を進めます。	●住工共生のまちづくりに向けたイベントの実施 (イベント実施回数(目標:3件):実績「4回」) (参加者数(目標:4,000人):実績「1,841人」) ●操業環境の整備・改善の支援 (「操業環境整備助成金)の助成金交付:環境 改善「3件」、立地促進「3件」) ●積極的な産業立地の誘導に向けた工業用 地等相談等 (相談対応件数:60件) (中小製造業者と工業用物件とのマッチング件 数:8件)	67,832	14,136	3	P40
18	40103150	建設業振興事業	イベント 等	産業構造の変化等の影響で経営環境が厳しさを増している市内中小建設業の継続的な受注機会の確保に取り組み、市内中小建設業の振興と市内経済の活性化を図ります。	●中小建設業事業者等を対象とした経営支援研究会の開催 ●市民を対象とした住宅相談会やセミナーの開催 (住宅セミナー・研修会等開催数(目標8回):実績8回) (住宅セミナー・研究会参加者数(目標91人):実績75人) 【実績が目標を下回った理由】 ●過去の参加状況から開催時期・時間を検討し、市の広報チャネルを全面的に活用した広報を行いましたが、セミナーの参加者数が減少したことから、今後は開催時期・時間及び市民が参加しやすいテーマ設定等の見直しを行います。	1,198	1,189	4	P44
19	40103240	生産性向上推進事業	その他	働きやすい環境の整備や生産性革命 の推進を通じ、市内中小企業等の生 産性の向上・競争力の強化を図りま す。	●経費削減や業務効率化による経営力の強化を目的として、様々な業種における市内中小企業等の働き方改革や生産性向上の取組を支援 ●働き方改革・生産性向上推進事業補助金による支援の実施(目標:38件)は、実績「48件」 ●コーディネーター・専門家等による伴走支援の実施(目標:400件)は、実績「460件」 ●「中小企業間連携・物価高騰対策モデル創出事業」による支援の実施(支援件数:R5:3	47,432	88,649	2	P50

番	事務事業		サービス	事務事業の概要			美費 円)	事業の	参考資料
号	₹ 1 3 1	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額 (見込)	達成度	掲載頁
20	40104010	担い手育成・多様な連 携推進事業	その他	今後の本市農業を担う経営感覚に優れた農業者(担い手)の育成・確保を目的として、女性・青年農業者団体が行う活動への支援を通じ、農業者同士のネットワークづくりを図るとともに、研修会の開催や認定農業者等の経営改善計画の達成に向けた支援を実施します。また、多様な主体との共創による新たな農業価値の創造を図ります。	●多様な主体の連携による地域農業の活性化の推進「都市農業活性化連携フォーラムの参加人数」(目標:43人)は、実績「79人」 ●女性農業者及び青年農業者組織の活動支援 「女性農業者団体の活動に対する支援」(目標:15回)にファーマーズクラブの開催」(目標:2回)は、実績「1回」「ファーマーズクラブの制催」(目標:2回)は、実績「1回」「ファーマーズクラブの参加者の満足度」(目標:90%)は、実績「100%」 ●経営能力の向上を目的とした研修会の開催「認定農業者等の意欲ある農業者に対する研修会の参加者数」(目標:15人)は、実績「7人」●担い手育成に向けた農業経営高度化支援の実施「農業経営高度化支援事業実施」(目標:3件)は、実績「7件」 ●新規就農の促進「新規就農者数」(目標:6人)は、実績「5人」 【実績が目標を下回った理由等】 ●新規就農者数については希望する就農条件と貸し出し農地の候補とのアンマッチが原因で就農に至らないため	26,735	13,080	3	P52
21	40104020	農業経営支援·研究 事業		農作物の生産技術の向上に向けた 支援や、農業経営の効率化・安定化 のための支援を実施します。	●生産者向け講習会・巡回等の実施「生産者向け講習会の実施回数」(目標:145回)は、実績「109回」「生産者向け講習会の参加者人数」(目標:1,000人)は実績「972人」 ●経験の浅い農業者を主な対象とした講習会等の技術指導の実施「経験の浅し農業者を主な対象とした講習会の実施回数」(目標:10回)は、実績「18回」「経験の浅い農業者を主な対象とした講習会の参加者人数」(目標:500人)は、実績「249人」●農業用施設の整備、農業機械等の共同購入に対する支援施設整備、機械等の導入に対する助成件数(目標4件)は、実績「8件」●「環境保全型農業推進方針」に基づく環境保全型農業の普及推進「土壌分析検体数」(目標:800件)は、実績「862件」 「実績が目標を下回った理由等】 ●大人数での講習会への参加意欲が低いため。	67,932	62,285	4	P54
22	40104030	農業生産基盤維持・ 管理事業	その他	安定した農業生産基盤を維持するため、農業振興地域等における農業用施設の維持・管理を行います。	●農業振興地域の農業用水利施設等ストックの計画的改修の実施 「農業用水利施設等の重大故障件数」 (目標:0件)は、実績「0件」	16,146	23,499	3	P56
23	40104040	援農ポランティア育 成・活用事業		都市農地を保全し、農業の担い手の 高齢化や減少に対応するため、市民 ボランティアの育成・活用を推進しま す。	●援農ボランティアの育成 「援農ボランティア数」(目標156人)は、実績 154人 援農ボランティア講座(施設1年目)の開催(実 施回数11回) 20人受講中	127	104	3	P58

苯	事務事業		サービス	事務事業の概要			東費 ·円)	事業の	参考资料
号	コード	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額	達成度	掲載頁
24	40201010	起業化総合支援事業	イベント 等	産業競争力強化法に基づく国の認定を受けた川崎市創業支援事業計画に基づき、市内創業支援機関10団体等との連携のもと、創業しやすい環境作けで行うとともに、有望なベンチャー企業等に対して個別・集中の支援を行うなど、市内での起業を促進します。	●創業フォーラム及び起業家オーディション等の開催 (実施数:8回、(目標:8回)) ●研究開発型ベンチャー企業への集中的支援 の実施 (支援件数:10件、(目標:5件)) ●K-NICを軸に、創業支援機関との連携による 創業支援等事業計画に基づく起業支援の実施 (年間起業件数:196件(目標:125件)) 【実績が目標を上回った理由等】 民間創業支援事業者等と密に連携し、開催するセミナー等を取りまとめて速やかにHPで広報するなどの取組を行ったことで、市内創業支援機関での支援を通じた起業数が増加したため。	64,301	64,294	2	P60
25	40201020	新産業創造支援事業	施設の 管理・運 営	かわさき新産業創造センター(KBIC)を拠点として、新たな事業分野への進出をめざす市内中小・ペンチャー企業等に対して事業スペースの提供やインキュベーションマネージャーによる成長支援を実施するとともに、センター内の工作機器等を活用した市内企業の基盤技術の高度化支援に取り組みます。	●快適な操業環境の提供に向けたかわさき新産業創造センター(KBIC)の修繕機能維持●市内企業の基盤技術高度化支援に係る講座・実習等の開催(実施数:33講座、(目標:20講座))●かわさき新産業創造センター(KBIC)入居者に対する経営相談等の支援(支援件数:899件、(目標:650件))●子どもたちのものづくりへの興味・関心等を醸成するイベントの開催(来場者数:1,300人、(目標:1,500人))●かわさき新産業創造センター(KBIC)の入居率:95%、(目標:90%))	10,767	11,597	3	P62
26	40202010	ウェルフェアイノベー ション推進事業	参加・協働の場	産業と福祉の融合で新たな活力と社会的価値を創造するウェルフェアイノベーションの推進に向けて、「ウェルテック」を拠点とした福祉課題に対応する新たな製品・サービスの創出、活用の支援を行うとともに、新たに生み出された製品等の普及を促進します。	●福祉現場における課題解決に資する新たな製品等の創出・活用に向けた取組の実施(プロジェクト参画打診件数:109件(目標:60件))(相談件数:18件(目標:15件))(改良・開発プロジェクト件数:6件(目標:4件))●ウェルフェアイノベーションフォーラムの開催	50,709	47,433	3	P64
27	40202030	ソーシャルビジネス振 興事業	その他	コミュニティビジネス(以下CB)やソーシャルビジネス(以下SB)の起業・創業、就業を促進するとともに、CB/SB事業者や団体の経営の安定化、認知度向上や交流・連携の促進を図ります。	●K-NICにおけるソーシャルビジネス等の起業、創業や経営に係る支援・相談窓口の設置、運営(ソーシャルビジネス等の年間企業件数::6件(目標:6件)) ●先駆的起業家やソーシャルビジネス等事業者間の交流・連携を促進する場の提供(起業・創業セミナーの参加者数:43人(目標:46人))	0	0	3	P66
28	40202050	クリエイティブ産業活 用促進事業	イベント 等	さまざまな産業においてクリエイター やデザイナーの活用を促すことにより、市内事業者の情報発信力の強化 や既存製品の改良、新製品開発等へ とつなげます。	●市内事業者を対象としたセミナー等の開催によるクリエイター・デザイナーの活用促進 ●市内事業者と連携可能なクリエイター・デザイナーに係る情報の収集及び発信 (セミナー実施数:3回、(目標:2回)) (セミナー参加者数:42人、(目標:40人))	0	0	3	P68
29	40203010	新川崎・創造のもり推 進事業	その他	「新川崎・創造のもり」を拠点として、4 大学ナノマイクロファブリケーションコンソーシアムと連携し、ナノ・マイクロ技術を核とした産学連携による研究開発を推進します。また、新たな研究開発を促進するため、産学交流・研究開発施設(AIRBIC)を拠点としてオーブンイノベーションを推進します。	●K2タウンキャンパスの管理・運営 ●K2タウンキャンパスの管理・運営 ●K2タウンキャンパスと連携したセミナー等の実施による産学交流の機会の創出の促進 (セミナー等の実施数:8回、(目標:8回)) (セミナー等の参加者数:434人、(目標:270人)) ●新川崎地区ネットワーク協議会や4大学ナノマイクロファブリケーションコンソーシアムと連携したオープンイノベーションの推進 ●量子コンピューティング技術の普及の促進(普及イベント等参加企業数:50社(目標:25社)) ●産学交流・研究開発施設(AIRBIC)を拠点としたオープンイノベーションの推進(最先端科学技術分野のセミナー等の実施数:19回、(目標:12回)) 「国集:4世界で表示の表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	87,804	85,993	3	P72

番	事務事業		サービス	事務事業の概要			美費 円)	事業の	参考资料
号	コード	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績 	予算額	決算額 (見込)	達成度	掲載頁
30		川崎市コンベンション ホール管理運営事業		オープンイノベーションの交流拠点として、川崎市コンペンションホールの管理運営を行います。	●指定管理者による管理・運営 ●利用促進に向けた広報の実施 (稼働率(ホール)::49%(目標:60%)) (稼働率(会議室)::81%(目標:75%)) 【実績が目標を下回った理由等】 ●ビジネスイペントの関散期である夏に使用率の落ち込みがあったことなどのため。	14,745	14,744	4	P78
31	40301010	雇用労働対策·就業 支援事業	その他		●「若年、女性、高齢者、障害者及び就職氷河 期世代など多様な人材と市内企業との体験・ マッチング機会の創出」 (企業説明会等実施回数(目標:4回)は実績4 回) (就職氷河期世代の就職決定者数(目標:235 人)は実績201人) (就業マッチングイベント等参加企業数(目標:200社)は実績258社) 【実績が目標を下回った理由等】 ●「キャリアサポートかわさき」における就職決定者数のについては、就職決定までの期間の長期化傾	102,103	106,436	3	P80
32	40301040	技能奨励事業	補助·助	技術・技能職者への市民の理解を深め、技能を尊重する機運を醸成します。 す。また、極めて優れた現役の技術・技 能職者を「かわさきマイスター」として 認定し、技能の振興や継承、後継者 育成の活動を行います。	向等によるため。 ●技術・技能職者による各種技能イベント及び学校派遣等の実施 ●技能振興・後継者育成・継承の取組「技能職体験を実施する学校数」(目標:5校)は、実績「5校」 ●技能職団体向け研修会等による技能職者の経営基盤の強化「技能職者の経営基盤の強化「技能職者の経営基盤の強化に向けた研修会等の開催」(目標:1回)は、実績「1回」 ●技能職に対する市民理解の促進マイスターによるイベント出展、学校派遣、講習会等の開催」(目標:104件)は、実績「86件」「技能フェスティバル参加人数」(目標:2,800人)は、「3,800人」●「かわさきマイスター認定者」(目標:5人)は、実績「5人」	17,178	16,166	3	P82
33	40301050	生活文化会館の管理 運営事業	施設の管理・運営	市内技能職の拠点である「生活文化 会館(てくのかわさき)」において、市 民理解や技能職者相互の交流、技能 振興及び技能水準の向上をめざしま す。	●技術・技能職者の拠点としての生活文化会館の管理運営の実施 ●「生活文化会館の稼働率」(目標:65%)は、実績「61.2%」 【実績が目標を下回った理由等】 ●「生活文化会館の管理運営事業」については、新型コロナウイルス感染症の影響や制限等により利用人数が減少し、貸室利用などの状況は、団体ごとの活動にも左右されるため、5類移行後も利用が十分に伸びず目標を下回りました。	50,717	52,673	4	P84
34	40302010	勤労者福祉共済事業	その他		●中小企業向けに単独では行いにくい福利厚生事業をスケールメリットを活かして実施 ●「勤労者福祉共済の新規加入者数」 (目標:440人)は、実績「503人」 ●「勤労者福祉共済の新規加入事業者数」 (目標:40者)は、実績「34者」) ●勤労者福祉共済運営協議会を開催(2回)	108,261	102,108	3	P86

番	事務事業	+***	サービス	事務事業の概要			東費 ·円)	事業の	参考資料
号	<u>'</u>	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額 (見込)	達成度	掲載頁
35	40302020	勤労者福祉対策事業	その他	市内企業で働く勤労者がより豊かで 充実した生活が送れるよう、市内の 労働情勢や労働条件の情報提供や 生活資金貸付制度等の勤労者福祉 を 生活資金等施し、勤労者福祉の向上を 図ります。	●ワークライフバランスなど中小企業の「働き方改革」の推進などを通じて勤労者福祉を向上●「勤労者福祉セミナーの開催数」(目標:1回)は、実績「回」●「勤労者生活資金の貸付件数」は、実績「0件」。●「勤労者団体文化体育活動等奨励事業の実施件数」(目標:18団体)は、実績「9団体」●「ワークライフバランスの取組を行っている事業所の割合」(目標:80%)は、実績「77.6%」の年次休暇消化率80%以上の事業者割合」(目標:20%以上)は、実績「21.1%」。 【実績が目標を下回った理由等】 ●「勤労者団体文化体育活動等奨励事業の実施件数」については、文化体育活動のあり方が変化したことなどにより文化体育活動の開催数が減少しているため。●「ワークライフバランスの取組を行っている事業所の割合」については、市内企業のワークライフバランスの取組の浸透に課題があったため。		116,657	4	P88
36	40302030	労働会館の管理運営 事業	施設の 管理・運 営	市民の勤労意欲向上に資するため、	●「(仮称)川崎市民館・労働会館」における効果的な運営・管理手法の検討 ●教育文化会館との再編整備に向けた取組及び効率的かつ効果的な管理手法の検討 ●再編整備計画を踏まえた、今後の補修計画の検討 【実績が目標を下回った理由等】 令和5年3月に労働会館改修工事(建築)の入札を行った結果、入札不調となり、同年11月に再入札を行ったことから、工事の完了・供用開始が遅延するため。	1,102,538	613,689	4	P90
37	40902010	観光振興事業	その他	目治体等との連携体制の構築による	●川崎市観光パンフレット「かわさき日和り」や観光協会ホームページ等で、本市の多彩な観光資源の魅力を発信「主要観光施設の年間観光客数」(目標:1,971万人)は、実績「1,273万人」 ●「かわさききたテラス」において、個々人のニーズに合わせた観光案内を提供「宿泊施設の年間宿泊客数」(目標:204万人)は、実績「216万人」 ●本市への誘客を促進するため、羽田空港第3ターミナルにある観光情報センターでの観光情報の発信や、大田区・品川区・川崎市の連携によるタイ旅行博における旅行商品のPRなど、各種プロモーションを実施。ナイトタイムエコノミーの取組として「川崎夜市」を開催(屋台:33店舗、バル:61店舗)「宿泊施設の年間宿泊客数【外国人】」(目標:24万人)は、実績「19万人」 【実績が目標を下回った理由等】 ●指標のうち未達成であった「主要観光施設の年間観光客数」について、数字の多くを占める施設にヒアリングを行ったところ、新型コロナウイルス感染症の影響から施設への来訪機会が変容し、コロナ以前の水準に戻ることの難しさがあると聴取した。	132,396	116,225	4	P94
38	40902020	産業観光推進事業	その他	産業観光ツアー、工場夜景ツアーを 推進するとともに、全国の工場夜景都市と連携した取組等を実施します。また、全国各地への教育旅行誘致活動 を実施します。	●人気ゲームとコラボした工場夜景ツアーを民間事業者との連携により初めて実施し、国内外の誘客に繋げるなど、川崎工場夜景のツアー造成を進めました。 ●本市の強みを活かした産業観光ツアー及び工場夜景ツアーの推進「工場夜景・産業観光ツアーの実施回数」(目標:110回)は、実績「268回」「工場夜景・産業観光ツアーの年間参加者数」(目標:8,600人)は、実績「10,645人」 【実績が目標を上回った理由等】 ●川崎工場夜景のツアー造成を進めたことにより目標を上回ることができたため。	12,800	12,800	2	P96

番	事務事業		サービス	事務事業の概要			業費 ·円)	事業の	参考資料
号	<u> </u>	事務事業名	分類	(簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	決算額 (見込)	達成度	掲載頁
39	40902030	市制記念花火大会事業	イベント 等	川崎の市制記念のイベントとして親しまれている花火大会を開催することで、「ふるさと川崎」の意識の高揚を図り、豊かな市民文化の創造をめざします。	●鑑賞客の安全確保及び継続可能な花火大会の企画の立案・実施 「有料協賛席チケット販売数」 (目標:5,250席)は、実績「7,589席」	99,830	130,132	3	P98
40	40902040	競輪場整備事業	施設の 管理・運 営	公園との一体感を感じられる空間づく りや持続可能な事業運営の確立に向 けた施設づくりをメインコンセプトとし て、施設の再整備を行います。	●パンクの全面改修工事を実施 ●緑化フェアとの連携については、競輪場壁面 に開催告知ポスターを掲示 ●老朽化設備の更新維持については、メイン スタンド受変電設備改修工事等を実施	617,512	664,366	3	P100
41	40902050	競輪等開催·運営事 業	その他	包括的な業務委託による柔軟かつ効 率的・効果的な事業運営を行うことで、コスト削減、ファンサービスの向上、市民利用・多目的利用の一層の推進を図り、市民に親しまれ地域の活性化に資する競輪場の確立をめざします。	●企画レース。協賛レースの開催や小田原市主催のレースの実施等収益の向上に努め、一般会計へ1.9億円の繰出しを実施(目標:1.3億円) ●競輪の社会的認知度の向上、市民に親しまれる競輪場を目指し、バンク内観戦エリアの設置したほか、ファミリー向けのイベント等を実施【実績が目標を上回った理由等】 ●収益の向上を図った結果、一般会計への繰出金が目標を上回ったため。	24,915,352	26,586,746	2	P102

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和5年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

				****			製費 (7)			┃
† }	事務事業コード	事務事業名	サービス 分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	予算額	円) 決算額 ^(見込)	事業の連成度	参考资料 掲載頁	を推進する経常的な事務 業の中でも特に重要なも
1	10101070	本庁会等差替事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の 中枢拠点としての耐震性能を確保す るため、建替えの取組を進めます。	● 〒和5年10月に新しい本庁舎の供用を開始(令和4年度に完成予定だったところ、新型コロナウイルス感染拡大の影響により遅れたもの) ●第2庁舎解体・跡地広場整備工事の推進	2,862,496	22,190,598	4	P●●	ー 進捗に遅れのあるもの」。 載
2	40205010	地域情報化推進事業	その他	市民生活の更なる利便性の向上や 地域経済の活性化を図るため、かわ きをWi-Fiの運用を行うとともに、地域 情報の効果的な発信を図ります。公 はデータを市民サービスやビジネス につなげるため、オープンデータの 公開を進め、その効果的な利活用を 推進上ます。	●かわさきWi-Fiの新本庁舎、各区のいこいの家、ヨネッティ王禅寺等への導入、及び出張所へのアウセスポイントの増設 ●川崎市LINE公式アカウントドカインときアデリを活用した情報発信(市LINE公式アカウント友だち登録者数:日標50,000人、実績49,896人) ●「イベントアブリ」のサービス提供民間事業者等登録数:日標400回体、実績392団体) ●更なるオーブンデータの公開(公開データ	25,113	28,725	3	₽●●	②市民サービス等の分类 記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等
3	40205020	行政情報化推進事 業	その他	「川崎市デジタル・トランスフォー メーション (DX) 推進ブラン Jに基づく 情報化関連施策の進捗管理を進め	セット数・目標400件、実績40件)(公開データの月平均ダウンロード数・目標6,500件、実績6,917性) ●他の自治体等とのマイナンバーによる情報連携の安定的かつ円滑な運用 ●区役所・支所へのマイナポイント支援窓口の設置及び健康保険証利用の登録作業の実施(マイナポイント申込等の支援件数・実績44,635件) ●「川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プランに基づ、取組の進捗管理の実施及びプログラムの改定 ●フークスタイル変革に向けたテレワークの更なる推進や本庁会建替えに伴う無線LAN 理境の散機・内線電野のフェートフォン化の実施及びFPA等の活用による業務プロセス	289,816	225,987	3	P●●	○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申 ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
4	40205030	デジタル化推進事業	その他	スマートフォンなどから24時間申請 が可能な電子申請システムの構築・ 運用や、市民ニーズが高い施設・窓 日等でのキャッシュレス決済の第 を推進するなど、デジタル技術を活	改革を推進(AIやRPAを導入した業務の件数 (累計):実績50件) MPO法人と連携したスマホ教室等の実施 (実施回数:28回) ●電子申請システム「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」の安定的な運用(電子申請システムの利用件数:目標500,000件 実績519,451件) ●国の環境整備等による、オンライン化に課題のある手続のオンライン化の実施(オンラ	81,844	65,635	3	₽●●	③事務事業の概要を記載 - ④令和5年度に実施した 取組の実績を定量的な数 を含めて記載
5	40901005	市制100周年記念事業	参加・協働の場	本市が、令和6(2024)年に市制施行100周年を迎えることから、本市のさまざまな魅力、ポテンシャルを市内外にアピールする機会と捉え、各種事業や情報発信等を考集開します。	よる利便性の向上(施設・第口数:14振54、 実績62、決済比率:目標20%、実績14.6%) ●オール川崎市の推進体制である実行委員会の運営(参画団体数:383団体) ●市制100周年に向けたPRの実施市内主要駅におけるシティドレッシング、PR動画や広報冊子の作成等 ●市制100周年記念ブレ事業の実施	166,965	170,962	2	P●●	⑤令和5年度の予算額及 決算額(見込)を記載
6	40901010	シティプロモーション 推進事業	その他		「Colors Future (Summit 2023」、「みんなの川崎祭」等 ●PR事業者の活用、メディアミックスによる魅力発信 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45,543	44,704	4	P●●	⑥事務事業の達成度を記 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40901020	国際交流推進事業	イベント 等	海外からの視察受入れや(公財)国際交流協会との連携により、行政だけでなく市民による国際交流を推進します。	いつらつ、ういろ地及が入員下中ので収録した デジタル格本の公開 ●川崎市長をはじめとした訪問団が韓国・富 川市を訪問し、富川世界B-boy大会開幕式・ 大会視察その他市内施設視察を実施 ・ウーロンゴン市との交流について、川崎 ジュニア文化賞実行委員会と連携し、大賞受 賞者と、ウーロンゴン市副市長とのオンライン 交流会を実施	36,886	26,106	3	P	■⑦参考資料における当記 務事業の評価シートの掲 ページを記載